

事務事業評価シート

H28(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	19100-1	青少年総合支援センター費	室名	生涯学習室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	務	款 教育費
体系	施策の方向	07:青少年の健全育成と青少年活動の促進	科	項 青少年対策費
	戦略プロジェクト		目	目 青少年対策費

② 目的・概要	対象	青少年
	目的	青少年に関する諸施策を総合的に調整し、その活動を推進すると共に、青少年の生活実態を把握しつつ、非行化を防止し、健全な育成を図ることを目的とする。
概要	青少年の非行防止・自立支援に必要な業務を行うため、昼夜間(2班編成)の街頭補導活動、環境浄化パトロールの実施(補導員1日5名体制)、青少年育成市民会議非行防止部会(100名)及び各地区補導委員(50名)との合同パトロールなどを実施する。	

		27年度	28年度
①	名称	センター周知のための広報活動回数	計画値
	補足	広報やパンフレット等によりセンターの認知度上げる。	実績値
②	名称	相談件数	計画値
	補足	ニートやひきこもりなどの青少年の悩み相談等	実績値
③	名称		計画値
	補足		実績値
④	名称		計画値
	補足		実績値

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					<ul style="list-style-type: none"> ・日・祝日を除く毎日、原則2回のパトロールを実施 ・不審者情報や地域、学校などからの要請を受けて重点パトロールの実施 ・地域との連携に向けた地域まちづくり協議会などの情報共有とデータ蓄積 ・幼稚園、保育園などにおける防犯教室の支援 ・補導委員、青少年育成指導員研修の実施 			
	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	2,929	平均給与額×③
	国庫支出金					一般職員人件費 ②	2,929	
	県支出金					所要人員 ③	0.40	
	地方債					臨時職員人件費 ④		
	その他					⑤		
	一般財源		13,845	12,824		受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額						
		総人件費		①	2,929			
	総コスト		⑥	15,753				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	「青パト」の通称が定着し、地域における見守り活動の基軸として 青少年健全育成及び犯罪抑止、地域における安心感の醸成に大きな役割を果たしている。平成26年度から、パトロール時における声かけを行った場所、時間、人数等、コミュニティなどへの立ち寄り、地域の関係者とのコンタクトについてのデータとして蓄積し、職員・関係部署との共有化を行った。	総合判定
	【反省点・課題】	「地域の青少年は地域で見守る」という考え方のもとで、センターによるパトロールと地域活動としての見守りの在り方の構築に向けて、地域・関係機関との共有化をより一層深化させる必要がある。	<p style="font-size: 2em; text-align: center;">A</p> <p>順調に進んだ</p>
	【改善の方向性】	地域連携に基づくデータをもとに、第2次総合計画及び生涯学習計画に基づいて、亀山市青少年総合支援センターのパトロール活動の方向性について地域まちづくり協議会などと共有していく。	
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 生涯学習室長 亀山 隆